事業評価報告書

(こうち男女共同参画センター 平成28年度指定管理)

	項	目	評価できる取組等	改善すべき課題
I	適正な管理 確保に関す		・設置目的に従って、公益的な視点から適切な管理運営ができている。 ・研修に積極的に参加し、情報共有がされている。 ・複数の業者から見積もりを取るなどの方法により、経費の削減に努めている。	・職員のスキルアップにつなげるため、研修等で学んだ内容の情報共有。 ・個々のスキル等に合わせた職員研修の 実施。 ・施設の整備、修繕等がスムーズに行え るよう、県・市の協力が必要。
П	I 施設利用の促進に 関する事項		・大学と連携するなど、男性や若い世代をターゲットにした事業を積極的に展開している。・多様な層にアプローチすることで、利用者層が拡充されている。・ホームページのリニューアルやアンケート内容の見直しなどの改善ができている。	・多様な層をターゲットにした情報発信。 ・危機管理についての点検、充実を引き 続き行うこと。 ・貸出図書の利用件数減少に関し、取組 が必要。 ・WIFIの設置。 ・さらにホームページを更新し、新しい情 報を提供すること。
ш	Ⅲ 男女共同参画推進 のための事業展開 に関する事項		・重点課題を設定し、取り組むことができている。・託児サービスを充実させている。・関心の高い講師を招致している。	・男性や若年層の利用者を増やすための分析や広報の強化。 ・事業の実施が目的化することなく、成果イメージを明確化すること。 ・連携エリアを広げ、近隣以外の小学校や高等学校、専門学校など、連携先を増やすよう努力してほしい。
IV	指定管理期間内で の達成目標に関す る事項		・目標を意識した取組が行われ、概ね目標が達成できている。 ・参加者数も増加し、満足度も高いところは評価できる。	・目標数値だけでなく、目指すべき社会、 状態を明確にし、そのビジョンを持つこと が必要。
v	管理代行料に関す る事項		・利用料収入が計画を上回り、収入源が確保できている。 ・当初計画になかった改修を実施するなど、剰余金を有効に利活用している。 ・経費削減に努めている。	・独自事業や災害対策に充当できるだけの財源確保。 ・さらに工夫をし、利用料収入の増加や、 経費削減の取り組むこと。 ・施設の整備、修繕等がスムーズに行えるよう、県・市の協力が必要。
総合評価		В	 ・昨年度の課題に積極的に取り組み、ホームページのリニューアルや出前講座による情報提供など、活動の充実に努めている。 ・多彩な事業を実施できており、今後若い世代や男性の参加者が増加するよう、地域の広がりを進めながら、継続的に取り組んでほしい。 ・目指す成果、効果を明確化し、そのための事業企画と展開方法、他機関との連携協働のあり方等について今後検討されたい。 ・これまでの取組を漫然と継続することなく、新しい流れ、視点や過去に指摘を受けて改善した点を常に意識しながら取り組みを進めてほしい。 	

- 【評価の目安】A:事業計画書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 - B:おおむね事業計画書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 - C:事業計画書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 - D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの

業務の改善についての意見

直ちに改善を求める事項	 ・企業などへの働きかけを強化し、男性・若年層の参加者を増やす努力をすること。 ・高知市以外の地域を対象にした事業展開。 ・教育機関との連携。子どものころから男女共同参画の意識を持てるようにする取組。 ・若い世代や男性への訴求が弱いので、広報の仕方や情報発信に工夫すること。 ・メリハリのある事業展開(年度の重点事項と継続的に取り組む事業の整理)。 ・図書情報資料室を利用した広報活動や企画をしてほしい。
今後、充実に取り組む べき事項	・ホームページやSNSなど多くのメディアを活用して展開・情報発信し、男女共同参画の意義を広めること。